

ジャパネット杯 平成27年度 第39回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

男e

男子・女子 回戦 ・準々決勝 ・準決勝 ・決勝

会場 グリーンアリーナ神戸 A コート

チーム名	総得点		総得点	チーム名
大阪体育大学浪商	28	[	29	大分
		17	14	
		11	15	
		—		
		—		
		—		
		7mTC		

準決勝2試合目は、藤代紫水戦を僅差で制した大阪体育大学浪商（大阪）と、初出場ながら強豪を次々倒した大分（大分）との対戦となった。浪商のスローオフで始まった。先制したのは浪商、7番長身の矢野のミドルシュートが決まった（1分8秒）。対する大分は2分54秒10番川内のシュートで応戦。しかし、浪商は、多彩な攻撃で点差を開いていく。このまま浪商ペースで進むかと思われたが、17分過ぎに大分GKがノーマークシュートを好セーブ、大分攻撃陣に勢いがつき、3ポイント連取、10対10に追いついた。しかし、20分以降、大分に退場者が出たり、パスカットからの逆速攻を許したりで再び浪商ペースとなり、前半は17対14で浪商リードのまま終了した。後半は、大分8番村上のシュートから始まった。互いに相譲らない試合運びとなったが、14分43秒大分のGK片山の好セーブから大分が勢いづき19分3秒には24対24と振り出しに戻し、さらには20分20秒3番向井のシュートでこの試合初めて大分がリードした。その後、点を取り合ったが、初出場の大分が29対28と僅差で勝利し、決勝へとコマを進めた。準決勝にふさわしい好ゲームとなった。

2016年 3月 28日

記載者氏名 小川 健三